

企業団 ニュースレター



第27号
(令和5年9月発行)

第二期拡張事業が完了しました

第二期拡張事業の最後の工事として布設した大牟田系第二送水管は、柳川市、大牟田市及びみやま市の送水量増加に対応するための送水管です。

同送水管は、平成30年度から工事に着手し、令和4年度に全区間の工事が完成しました。この度、同送水管の洗管作業（運用開始前に水道管内をきれいにする作業）が完了し、令和5年5月22日より運用を開始しました。

同送水管は、耐震性能を持つ管を採用しており、地震への安全性が向上しました。また、同送水管と大牟田系第一送水管の一部が二条化されたことにより、危機管理対策の強化が図られました。

大牟田系第二送水管の概要

整備概要 総延長約8,300m
(口径700mm×8,275m、口径500mm×25m)



整備した水管橋



洗管作業の様子

大牟田系第二送水管の完成により、企業団が長年にわたり取り組んできた第二期拡張事業が完了しました。本事業に携わっていただいた皆様には感謝申し上げます。

第二期拡張事業の概要

事業の目的	大山ダムと地下水を新規水源として、既存構成団体の給水量増加に対応すること、並びに新規加入団体への給水を開始すること
事業工期	平成元年度～令和4年度（34年間）
総事業費	約529億円
1日最大給水量	157,640m ³ /日（本事業完了により63,940m ³ /日増加）
新規加入団体への給水開始	平成5年4月～ 八女市・広川町・旧立花町（現八女市） 平成21年4月～ 朝倉市 平成21年7月～ 筑前町

<給水袋による応急給水活動を体験しました>

筑後川流域の3つの企業団（福岡地区水道企業団、佐賀東部水道企業団、当企業団）で構成する筑後川水道三企業団協議会の事務部会の研修として、6月26日に応急給水活動の実地体験を佐賀東部水道企業団で行いました。各企業団から5～6名ずつ参加して、合計16名で実施しました。

まずは会議室で平成28年4月の熊本地震時に応急給水活動を行った佐賀東部水道企業団からその時の状況についての説明がありました。その後、佐賀東部水道企業団と福岡県南広域水道企業団の給水車2台を使用して、実際に給水車へ水を補給し、給水車から給水袋へ給水するまでの一連の作業を確認しました。

災害時に備えて、日頃からこのような訓練・経験をすることの必要性を再認識しました。今後もこのような訓練を継続的に実施していき、災害時に適切な行動をとれるよう備えていきます。



給水袋の取り扱い説明



給水車への給水



給水袋への給水体験

<環境啓発活動に参加しました>

矢部川・有明海での清掃活動

5月28日に「矢部川一斉清掃」が開催され、8月17日に「有明海クリーンアップ作戦」が開催されました。

毎年実施されているこの活動では、矢部川や有明海沿岸の環境保全のため、河川敷や河口域の清掃作業が行われます。国の関係機関、県・市・町、漁業関係者など多くの方々が参加され、当企業団からは職員4～5名が参加し、清掃活動を行いました。



矢部川一斉清掃



有明海クリーンアップ作戦



有明海クリーンアップ作戦で集めたゴミ

「水の日」及び「水の週間」節水街頭キャンペーン

毎年「水の週間」（8/1～8/7）行事の一環として、8月1日の「水の日」に、節水意識の高揚を目的として節水街頭キャンペーンを行っています。

当日は、西鉄久留米駅において福岡県、水資源機構筑後川局、久留米市企業局と一緒に、地域の方々に節水への協力を呼びかけ、給水袋などを配布しました。

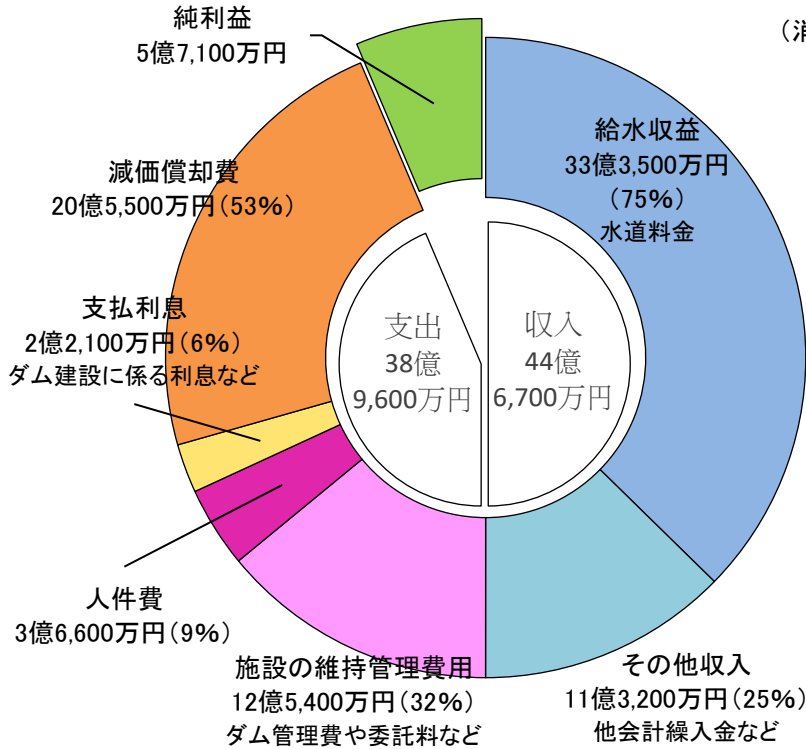


西鉄久留米駅で給水袋などを配布

令和4年度決算概要

令和4年度決算は、8月30日の令和5年第2回企業団議会で認定されました。

収益的収入および支出 ＜水道水の供給に要する収入・支出＞



(消費税抜き)

■収益的収入

44億6,700万円

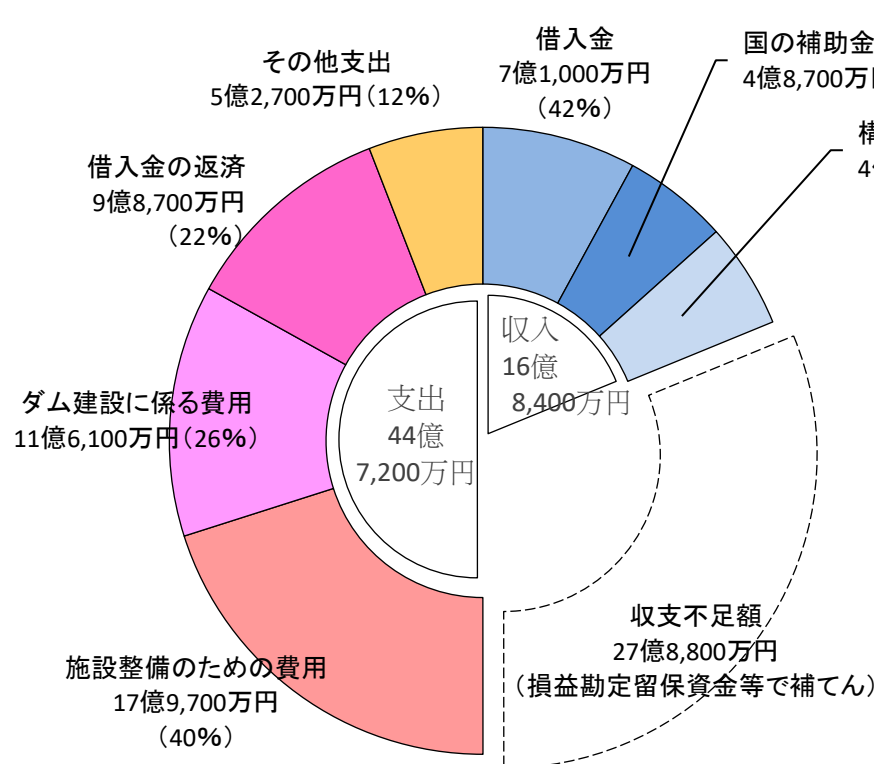
電力料金単価の上昇で、施設管理負担金の動力費負担金収入が増加したため、前年度に比べ、3,900万円の増加となりました(0.88%増)。

■収益的支出

38億9,600万円

修繕費等が減少した一方で、電力料金単価の上昇に伴って、動力費が増加したため、前年度に比べ、200万円の増加となりました(0.05%増)。

資本的収入および支出 ＜水道施設の整備や借入金の返済などに要する収入・支出＞



(消費税込み)

■資本的収入

16億8,400万円

構成団体へ水を送る送水管の布設工事を実施するための財源として、企業債の借入などを行いました。

収支不足額が生じていますが、減価償却費などの現金支出を伴わない損益勘定留保資金等で補てんしました。

■資本的支出

44億7,200万円

構成団体へ水を送る送水管の布設工事や沈殿池設備の更新工事などを行いました。

※金額は端数処理し、百万円単位にしています。

<令和4年度水質検査結果>

企業団では、毎月全ての構成団体の配水場で水質検査を行うことにより、水道水の安全性を確認しています。下の表には令和4年度の水質検査結果の一部を掲載しています。すべての項目において水質基準を満たしていました。詳しくはホームページをご覧ください。
<https://www.sfwater.or.jp/jyouhoukoukai/anken/keikaku-kekka.html>

福岡県南 検査結果

検索 

区分	水質基準項目		水質基準	令和4年度配水場最高値	水質基準値に対する配水場最高値の割合(%)					
					0	20	40	60	80	100
病原生物	基準1	一般細菌	100/ml以下	0/ml						
	基準2	大腸菌	検出されないこと	不検出						
重金属	基準6	鉛及びその化合物	0.01mg/L以下	0.001mg/L以下						
	基準7	ヒ素及びその化合物	0.01mg/L以下	0.002mg/L						
消毒副生成物	基準27	総トリハロメタン	0.1mg/L以下	0.041mg/L						
	基準33	アルミニウム及びその化合物	0.2mg/L以下	0.05mg/L						
着色	基準34	鉄及びその化合物	0.3mg/L以下	0.02mg/L						
	基準37	マンガン及びその化合物	0.05mg/L以下	0.001mg/L						
味覚	基準39	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300mg/L以下	55mg/L						
におい	基準42	ジェオスミン	0.00001mg/L以下	0.000001mg/L						
	基準43	2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/L以下	0.000003mg/L						
基礎的性状	基準47	pH値	5.8-8.6	7.7						
	基準48	味	異常でないこと	異常なし						
	基準49	臭気	異常でないこと	異常なし						
	基準50	色度	5度以下	0.6度						
	基準51	濁度	2度以下	0.1度以下						

<浄水ケーキの配付>

浄水ケーキは、荒木浄水場で水道水をつくるときにできる土で、野菜や花づくりなどに利用できます。

天日乾燥場までお越しいただければ、ばら荷(トラックなどへの積み込み)または袋詰め(すくすく、土嚢袋)のいずれかの方法で受け取ることができます。(問い合わせ先:浄水管理課)



<ばら荷>

配付期間: 通年月~金
※土日祝日除く

配付時間:
9:00~16:30



※積み込みは企業団が行います。

<袋詰め>

配付期間: 11月下旬頃までの
月~水曜日※祝日除く

配付時間: 9:00~13:00

※配付の日時等は企業団ホームページをご確認ください。

※土嚢袋での持ち帰りも可能です。
(袋、スコップは準備しています)



「企業団ニュースレター」に関するご意見、ご要望は下記へご連絡をお願いします。

【お問い合わせ先】



福岡県南広域水道企業団 総務部 企画財政課

TEL: 0942-27-1561 FAX: 0942-27-1795

E-Mail: kikaku@sfwater.or.jp

ホームページ: <https://www.sfwater.or.jp>

